

〈本体商品の取付情報〉

年 式	型 式	車 種	最大取付数		本 体 の 取 付 方 法						オプション		
			ト レ ー ド イ ン	ア ド オ ン	キ ット レ ス	取付キット使用			備 考	1D		2D	
						型 番	主な付属品	希望小売価格 (税別)		46 サイズ		46 サイズ	
H10/9~H17/4	[E46] AL19系,AY20系 AM20系,AV22系 AM25系,AV25系 AM28系,AV30系	318i,320i,323i 325i,328i,330i 330xi			×					注6	×	×	

(注6) 純正ラジオはブラケットが一体の異形フロントパネルタイプで、使用可能な取付キットもなし。

〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続が可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンブロックが付属	取付キットに 化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源 (ACC、常時、イルミネーション)		 接続方法は取付キット内の 取付説明書に掲載。	P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

〔別売オプション関係の記号〕 …… 海外ブランド車

◎	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。 D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
Ⓜ	汎用モニター取付金具が使用可能	汎用モニター取付キットKW-27V II (Ⓜ) (12,000円、税別) がシート取付ボルト部に取付可能です (車種により、助手席シートが当たったり、スライドが充分できなくなる場合がありますので、注記文に注意して取付けてください。また、車種によっては、KW-27V II (Ⓜ) 付属のロッドが使用できない場合があります)。 (注) … KW-27V II (Ⓜ) は、助手席エアバック装着車で、エアバックの作動に支障のある場合には、ご使用にならないでください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット						注記 B	ボックスタイプ		ユニットタイプ					サテライト		
			TS-V173S	TS-C1730S	TS-F1740S	TS-C1630S	TS-F1640S	TS-C1630S		TS-F1640S	TS-X480G	TS-X180	TS-E1796	TS-E1676	TS-E1396	TS-E1076	TS-G1030	TS-STH1100	TS-STH700
4セダン	Fドア	⑫	×	×	×	×	×						×	×	×	×			
	Rドア	⑬							⑬			×	×	×					
	Rトレイ	⑭	×	×	×	×	×		⑭	⓪⑱⑲	⓪⑱⑲	×	⑳						

※4セダンのH10/9~H17/4車のスペアタイヤ部には「TS-WX610A」の取付けが可能です。なお、取付方法は取付説明書に記載されている「取付方法C」に準じます（注⑳参照）。

⑫ 純正スピーカーは16cmの樹脂ブラケット一体型で、ネジ穴ピッチが変則3点止めで取付不可。
 ⑬ 純正リアドアスピーカー付車（330i、330xi）の場合の取付可否は未調査……（但し、スピーカーの取付けは不可と推定されます）。
 ⑭ 純正位置への取付けは、トレイの純正スピーカー用穴が塞げず取付不可。また、ボックスタイプスピーカーはスペースは可能ですが、付属の取付ボルトの長さも不足で届きません。
 ⑮ 純正位置の内側にある鉄板の楕円穴を利用して取付ける。但し、純正グリルにスピーカーの外側が重なる状態での取付けになり（TS-X480Gで約65mm位、TS-X380・X180で約100mm位かかる）、TS-X480Gはやや中心寄り（左右スピーカーの間が約120mm位）になります。また、付属の取付ボルトの長さがギリギリで余裕がありませんが、取付ボルトを締め付けるとトレイが少したわみまますので取付可能です。なお、純正グリルに重ならない中心寄りでは鉄板穴加工となり、取付ボルトも長さ不足で届かないため取付不可です。
 ⑯ 電動リア・ローラー・ブラインド付車は不可。
 ⑰ リアトレイが凸R面形状、および純正位置より内側は鉄板穴がないため取付不可。
 ⑱ 取付けに使用する付属品：④、⑪、⑬、⑮、⑯、⑰～⑲。

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

⊙	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	⊠	取付可（別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）	⊡	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
⊖	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
⊙	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
⊕	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

⊙	取付可	△	取付可（別売の「スぺーサー」使用）
●	取付可（鉄板加工が必要）	▲	取付可（別売の「スぺーサー」使用で、鉄板加工が必要）
○	取付可（スピーカーに付属のスぺーサー使用）	□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）
●	取付可（スピーカーに付属のスぺーサー使用で、鉄板加工が必要）	×	取付不可
		空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。